

決算特別委員会産業建設分科会

H 2 7 . 7 . 2 7 (月)

午後 時 分 ~

場所：全員協議会室

- 1 開 会
- 2 事務事業評価対象事業の選定
- 3 その他

決算事務事業評価に向けて

目的

事業の問題点を明らかにし、行政側に次年度予算において反映させること。

事業選定について

(留意点)

抽象的な議論、結論で終わらないよう、具体的な事務事業レベルで選定する。

対象とすべき事業

- ・ 市民の関心が高い、市民生活と密接した事業。
- ・ 今後も継続予定の事業で、目的に対する成果が見えにくいもの。
- ・ 市民ニーズの変化等に対応して、新たな視点を導入して改善すべき事業。
- ・ 民間、国、府が行う他の事務事業と事業目的や成果が重複しているもの。

明確な理由がない限り対象外とすべき事業

- ・ 小規模な事業
- ・ 一般財源の割合が少ない事業（国・府補助事業など）
- ・ 今後終了を予定している事業
- ・ 新規事業で成果がまだ表れていないと判断し得る事業
- ・ 法定受託事業や一般管理経費など

具体的な問題点を提示して、事業選定を行うこと。

過去3年間における評価結果

(選定事業 / 評価結果 / 付帯意見)

【平成26年度審査】

鳥獣対策事業	継続（拡充）
防除柵とわなの併設等、有効な対策について、地元や猟友会等と十分検討し、実施主体である猟友会等に必要な支援を行うこと。 里山の改善等、他の事業を組み合わせることで総合的な対策を講じることにより、農林作物被害の防止、軽減に一層努められたい。	
観光推進事業（城下町観光）	継続（拡充）
城下町のにぎわい創出に向けたビジョンを明確にし、町家・景観に対する地元住民への啓発や城下町の情報発信に努めることにより、地元・民間活力の参画を得て、効果的な事業展開が図られることを望む。	
排水路新設改良事業	継続（拡充）
浸水被害地における早期着工を高く評価する。今後、雨水排水事業の全体計画を推進する中で、よりきめ細かな対策に継続して取り組まれたい。	

【平成25年度審査】

農業担い手づくり育成事業	継続（拡充）
就農者との交流、情報交換の場を通じて現場の意見を集約し、就農形態に応じた手立てを検討するとともに、人的交流等ソフト面にも配慮した効果的な支援に努められたい。	
商店街等活性化事業	継続（改革改善）
商店が疲弊している現状から、現在の事業展開の手法、成果のとり方を見直すこと。 行政からの積極的な働きかけのもと、商店に新しい価値を創出し、意欲のある個店を通じて商店街を底上げ、波及する効果をめざした手法を検討されたい。	
道路維持管理事業	継続（拡充）
財源の確保に努めるとともに、適切な執行体制のもと、計画的な予防保全による効率的で効果的な維持管理に努めること。 公平性に留意した優先整備基準の明確化を図り、透明性の高い事業推進を望む。	

【平成24年度審査】

観光推進経費	継続
(評価結果における意見なし。) 委員長報告で一層の取り組みが進められるよう予算配分されたい旨を指摘要望。	
橋梁維持経費	継続
橋梁長寿命化修繕計画に沿って順次取り組みを進められたい。	
河川改良事業費〔明許繰越分〕	継続
事業の効果は大きいと認められる。未整備部分についても鋭意改修に努め早期完了を望む。	